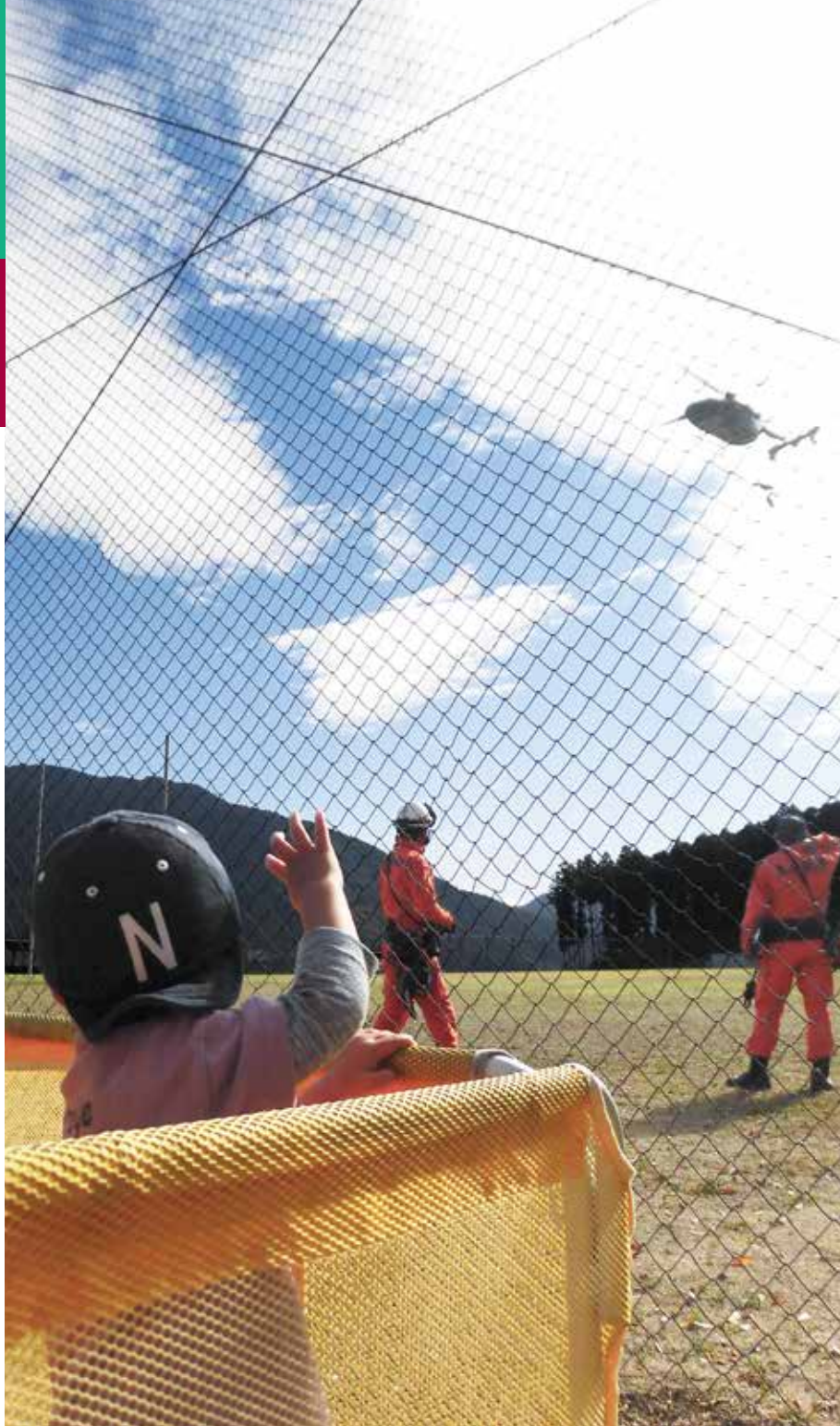


社会福祉法人 育和会

「言葉のシャワー」

1歳を過ぎ言葉が出始めた子どもたち。毎日覚えた言葉をたくさん話してくれます。子どもたちの言葉に耳を傾けてみると、「ありがとう」「これは？」などと、いろいろな言葉が聞こえてきます。そんな言葉を保育教諭は聞き逃さず、丁寧に答えたり、繰り返しながら子どもたちの気持ちに寄り添ったりすることで、子どもたちも嬉しそうな表情を見せてくれます。まだまだ十分に話すことができない小さな子どもたちでも、気持ちを読み取り言葉にして伝えることで、素敵な表情で返してくれます。保育教諭の優しい語りかけから嬉しい微笑みあい、そして楽しい会話へと繋がっていきます。

子どもが初めての言葉を覚えるためには、1,000回聞く必要があるそうです。これからも豊かな言葉のシャワーを子どもたちに降り注ぐことができるように、一緒に過ごしていきたいと思えます。
(保育教諭 正岡 愛望)



『香りの保育』

育和会では、久万高原町の自然の中で生活を楽しむ香りの暮らしを、『香りの保育』とネーミングし、子どもと大人が一緒になって楽しく学び、毎日の生活の中に取り入れています。

レストランのテーブルに花やハーブを飾ったり、夏の初めには子どもたちと一緒にハーブガーデンを作りました。秋には、久万高原町のハーブ『クロモジ』を使ったワークショップも開催予定です。

地域の香りの専門家や、香りの保育アドバイザーの皆さんにかかわって頂き、定期的に久万こども園や NIKONIKO 館、ハッピーハウスに来て頂いて、子どもたちと共に活動をしていきます。いろいろな年代の人々が子どもを中心にかかわることで、子どもたちは生活の知恵を学んだり、プラスのコミュニケーションを広げていくことができます。

『香りの保育』は、やさしい子育てにつながります。

(久万こども園 園長 白川 真理)



久万こども園(幼保連携型認定こども園)

1, 2歳児のみかんグループの子ども達は、言葉では上手く表現できなくても、相手の気持ちを思いやるほどに成長しています。絵本の読み聞かせを通して、子どもたちの育っていく姿を感じることができます。



「一緒に見よう!」「そうそう、ここがね～」

保育教諭が絵を見せながら文字をゆっくりと読んであげます。子どもたちは、知っているものを探して指さし、「ぞうさん」「おばけ」などと絵の内容を共有し、絵本のほうにどんどん前進し近づいて見えています。そして、目からと耳からとの情報をつなぎ内容を理解していきます。言葉の豊かさや繊細さ、美しさや的確さにふれる機会にもなっています。



集中!! あっ、ぶたまんぞ～。

「先生、これ読んで。」と絵本を持ち、保育教諭のひざに座る子どものリクエストに応えながら、読み聞かせを楽しみたいと思います。



大好きな絵本、紹介します!

(保育教諭 小黒 五月)

NIKO NIKO 館(児童館)

「活動報告 ～防災キャンプin NIKO NIKO館～」

8月20日(火)～21

日(水)、久万高原町消防署の方に来て頂き、防災キャンプを行いました。

4年生以上の子ども達8名が参加し、プールで着衣泳、車椅子体験、非常時の食事作りや、避難生活を想定してダンボールを使って寝る体験など教えて頂きました。



防災マップで町内の様子を確認

NIKO NIKO クラブを卒業した高校生も来てくれ、食事や寝る準備など手伝ってくれました。家とは違う場所で、友達と協力して過ごした夜。子ども達は楽しみながら、いろいろな体験を通して防災について学びました。



もし誰かがおぼれていたら... ペットボトルを抱えて浮く体験

いつどこで起きるか分からない災害。もしもの時に備えて、貴重な体験ができました。



竹を切って器作り

(児童厚生員 水谷 伴美)



寝る時に囲いを作ります

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

「活動報告 ～花育キッズ「ハーバリウム」～」

7月31日(水) 参加者23名
今年度2回目の花育キッズは、「ハーバリウム」でした。小学生の頃に花育キッズに参加していた中学生も3名参加してくれました。ほとんどの子が初めて作りましたが、自分の好きな花などを選び、ビンに入れるなど手際よくスムーズに進められました。出来上がった作品を窓際に並べると、光の当たり方でまた違って見えました。中学生になると、小学生と違ってドライフラワーの並べ方にも工夫が見られ、大人っぽい作品に仕上がっていました。

(児童厚生員 水谷 伴美)



おれがいいかな



なかなか難しいぞ



参加者全員で!!



はい完成!!

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

「頼りになります！高学年の子どもたち」

夏休み中、ミニタ涼み会を行いました。毎年、準備が大変でしたが、今年度はNIKO NIKOクラブの子ども達が自主的に作るなど準備作業を進めてくれました。高学年を中心に、ガチャガチャ本体をダンボールで作りました。途中、サイズを測り間違えるなどやり直しをしながらも、最後には立派なガチャガチャができました。その他にもゴム鉄砲の的作りやコイントス用のポケットなども、子ども達がアイデアを出し作ってくれ、どれも力作ぞろいでした。高学年の姿を見ていた低学年の子ども達。きっと来年、その姿を受け継いで作業を進めてくれることでしょう。とても頼もしいです。

(放課後児童支援員 松本 明美)



ガチャガチャには何をいれようか... ガチャガチャ完成！



コイントスゲームの的、完成！ どの形にしようかな？

Happy House

「あおぞら広場」

あおぞら広場をご存知ですか？さわやかな風が吹く秋晴れの日、「お天気の良いから、お外でたくさん遊ばせたいな。」そんな時はぜひ、あおぞら広場をご利用ください。月～金曜日（10：30～11：30）未就園児の親子を対象に、こども園の園庭を開放しています。秋が深まる園庭は紅葉した木々や落ち葉で彩られ、とても美しい風景が広がっています。かさかさ、ぱりぱりとした落ち葉の心地よい触感、耳を澄ますと秋の虫の声…。すべり台、砂場遊び、子どもたちは夢中になって遊びます。身体を動かして運動するのにぴったりの季節を思い切り楽しみましょう。

(子育て支援員 渡部 梨香)



あおぞらが気持ちいい



きれいな色の葉っぱがあつたよ

10月のHappyカフェ

「新米ママのつどい」

日時 10月15日(火) AM10:00～11:30

主催 保健センター

会場 Happy House

Happy House
からの
お知らせ
お願い



家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

～久万高原 Happy サポートは、家庭教育を応援するチームです～

「子どもは高校生のお兄ちゃんお姉ちゃんが大好き！」

～高校生と乳幼児のふれあい体験～

今年で5年目、夏休みの恒例となった高校生と乳幼児のふれあい体験。今年も上浮穴高校の協力を得て開催することができました。毎年高校生に来ていただき感謝しています。

8月5日は、「おはなし屋えっちゃん」のお話会に合流して、久万こども園の5歳児、NIKO館の児童、ハッピーハウスの親子と一緒にお話会を楽しみました。

8月9日は、こども園いちごグループ（0～1歳）のお部屋に入って実際に保育体験をしました。高校生は赤ちゃんをあやすのが上手でした。離乳食を食べさせる体験では、落ち着いて完食することができました。水遊びの後のお着替えもテキパキとこなしました。

高校生の皆さんには、この体験を将来の子育てに活かすとともに、職業としての保育の道を目指してほしいと思いました。

(子育てサポーター 今井 久美子)



おはなし屋えっちゃん!!



お着替えのお手伝い



月	火	水	木	金	土	日
	1 ● 新米ママのつどい	2 ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、パワーキッズ、笛ヶ滝day	3 ● ふれあい広場 (消防署見学) ● 地域カフェ、おかしやさん	4 ● くまっこまつり ● コーラス	5 ● 5歳児健診 ● 地域カフェ	6
7 ● ママの製作	8	9 ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、フラダンス 笛ヶ滝day	10 ● クッキング ● ふれあい広場 (お外であそぼう) ● 地域カフェ、おかしやさん	11 ● 芋炊き会	12 ● 親子遠足 ● こっこんコットン、クックドゥドル、地域カフェ	13
14 ● こっこんコットン クックドゥドル	15	16 ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、笛ヶ滝day	17 ● ふれあい広場 (ちびっこ運動会) ● 地域カフェ、おかしやさん	18 ● コーラス ● おしゃべり Cafe	19 ● 開館日 ● 林業祭り出展	20
21 ● 地域カフェ	22 ● 住民健診、(託児健診)	23 ● お茶 ● 地域カフェ、フラダンス 笛ヶ滝day	24 ● ふれあい広場 (はるか先生と遊ぼう) ● 地域カフェ、おかしやさん	25	26 ● 閉館日 ● 閉館日	27 ● ハッピー day
28	29	30 ● たいそう ● 地域カフェ、笛ヶ滝day ● 歯科相談	31 ● ふれあい広場 (ハロウィン制作) ● 地域カフェ、おかしやさん ● 乳幼児健診	● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター		

スタッフ紹介



正岡 美紀

中学生の頃、ソフトボール部だった私。エラーをしたときの掛け声が「ドンマイ」でした。「ドンマイ」は次を頑張ろうと思える言葉です。日常ではあまり使わないかもしれませんがね。



棟田 典子

誰かに話を聞いてもらえるだけで、モヤモヤした気持ちがすーっと落ち着きます。ただ、黙って私の気持ちを聞いてもらえるだけで十分。特に言葉なんていりません。



中村 友紀

最近、息子が「お母さん、大丈夫よ」と言ってくれることがあります。なんだか落ち込んだり悩んだりしていても、気持ちが前向きになっちゃいます。「大丈夫」の一言でやる気が出る単純な私です。

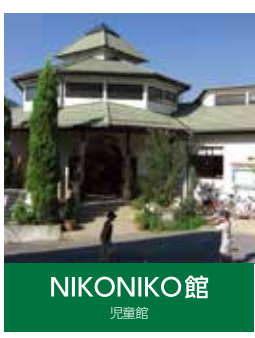
「失敗したときにかけて欲しい言葉」



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



●協力者(敬称略・順不同)
サラダ館さん、梶川絹子さん
ご支援、ご協力いただきました。感謝申し上げます。